

futbol y vida

Poco a poco ...
Poco a poco ...



新人戦初戦は翔陽高校に決定!!
マラドーナ氏のご冥福をお祈りいたします

いよいよ今週末から新人戦がスタート!!

満を持して、鬼門の初戦(VS 翔陽高校)に挑む!!

先週は、10月の様な陽気で暖かい日が続き、いいコンディションの中でトレーニング&TRMに臨むことができましたが、今週は一気に気温が下がり平年並みになりました。体調管理の難しい気候ですが、しっかり整えて今週末の大会に万全な状態で挑みたいと思います。

さて、選手権代表が決定し新チームの初公式戦である新人戦が都内各地でスタートしました。片倉高校が所属する第七地区も、先週の日曜日(22日)に一回戦が行われ、一年生サッカー部員は会場校の運営を務めさせていただきました。感謝感謝です。

片倉高校の初戦の相手は、南多摩中等学校に大勝したご近所の翔陽高校に決定し、いよいよチームも今週末からスタートする公式戦に向けてトレーニングが行われてきました。特別に公式戦仕様にした訳ではありませんが、いつも通りのメニューを「いい空気感」でできたと思います。新チームを立ち上げて丁度二か月が経過し、チームの完成度はまだまだですが、公式戦は現在の力を推し量る絶好のチャンスです。もちろん、直ぐに結果に繋がるほど甘い世界ではありませんが、この二か月間の成果を感じられるよう頑張りたいと思います。

大会前最後のTRMで初白星を飾り、新人戦に向けて弾みをつける!!

先週末の三連休は大会前最後のTRMでした。21日は、石神井高校セカンドチームと調布南高校、22日は駿台学園(何本目チームかな?)、23日は東大和南高校一年生チームと、三日間で四連戦とタイトなスケジュールでしたが、大会前最後のTRMとあって子どもたちは集中してこの連戦を闘い抜き、遂に最終日に相手は一年生チームですが、待望の新チーム初勝利を飾りました。前日までの二日間は引き分けでしたが、トレーニングで積み重ねた部分がゲームでも垣間見られ狙い通りのゲームができていたので、この初勝利も頷ける結果です。もちろん、あくまでもTRMなのですが、子どもたちにとってこの勝利が自信となり、初公式戦に向けて弾みがつけばいいと願っています。

新チーム(特に二年生)は、出来ないことが多いのではなく、知らないことが多いのであり、新たなサッカーの知識をどんどん吸収しながら成長しています。また、新たなポジションにチャレンジしながら、選手としての幅も広がっているものもいます。伸びしろ満載で今後も楽しみです!!



<子どもたちにはゲームが一番のトレーニングである>

“K’s football style” いつでもチーム作りには時間が必要なのです!!

私が、チーム作りをする上で一番大切にしているスキルは、自分の身体を思い通りに動かすことができるための「**身体操作**」です。サッカー部では、日々のトレーニングの中に一時間近く時間を掛けて取り入れています。そのベースを広げていながら、サッカーのエッセンスと一緒に落とし込んでいきます。サッカーにはいろいろなシステムやスタイルがありますが、ここで目指すサッカーは、ひとつのプレーに多くの選手が関わり、その距離感（ポジション取り）を自由自在にコントロールしながらボールを握りゲームを優位に進めるものです。時には、複雑になってしまうこともあるので、個々の連携を高めるための合わせ（タイミングを図る）のトレーニングには時間が必要となります。一朝一夕にはできることはありませんが、だからこそできた時のサッカーの面白さや奥深さを感じることができるのです。

“K’s football style” これからじっくり作り上げていきたいと思えます。

サッカー界のレジェンド “ディエゴ・マラドーナ氏” が死去!!

元アルゼンチン代表で、華麗なドリブルや抜群の得点力で世界を魅了し「神の子」と呼ばれた**ディエゴ・マラドーナ氏**が、硬膜下血腫のため60歳の若さで亡くなりました。アルゼンチンでは大統領が国内で三日間の喪に服し、葬儀は国葬にすると発表しました。また、サッカー界のみならず政界やサッカー好きの法王からも哀悼の意が届くほど、多くの人たちに愛されたサッカー界のレジェンドの突然の死で世界中は悲しみに溢れています。



マラドーナ氏のプレーで最も記憶に残るのが、86年のメキシコワールドカップのイングランド戦での、ヘディングしながら手でボールを触れた「**神の手**」ゴールと約60メートルのドリブルで相手選手を五人抜き去りゴールを奪ったプレーです。この大会では、チームを優勝に導きアルゼンチンサッカーの黄金時代を築いた立役者であり、あのサッカーの王様**ペレ**をも唸らせる、唯一無二の**世界で number 1 football player** だと思います。

私も中学校時代にワールドユース大会（東京開催）で、当時18歳のマラドーナ氏のプレーを生で見て身体全身に衝撃が走ったことを覚えています。独特のリズムで突破するドリブルや圧倒的なスキル、左足一本で変幻自在に繰り出される正確無比なパスそしてシュート。多くの人が彼のプレー全てに魅了されました。大会で優勝し**MVP**に選ばれたのも頷けます。当時は、私も、何度もマラドーナ氏のプレーを真似して練習したものです。Jリーガーの中にもビデオやDVDの映像から学んだ選手も多いはずで、世界中のサッカー選手のみならず人々にマラドーナ氏のプレーが大きな影響を与えたことは間違いありません。

“**Gracias Descanse (ありがとう 安らかに)**” **マラドーナ氏のご冥福をお祈りいたします!!**



＜サッカー界のレジェンドであるマラドーナ氏のプレーは美しく、芸術的だった!!＞

<After the Game>

いよいよ、新人戦まで三日となりました。今回も無観客試合で保護者の方に新チームでの子どもたちのプレーをお披露目できないのが残念です。ご理解・ご協力下さい!!